



一中われら

第17号
12月23日発行
(文責 校長)



【校是】

覇 気

【学校教育目標】未来を主体的に切り拓いていくことのできる、
覇気ある生徒の育成

佐藤璃子さんが第76代市長に当選

12月22日、学校都市市長選挙の立会演説会と投票を実施し、佐藤璃子さんが第76代市長に当選しました。

それぞれの候補は、「SDGsの取組の実施」、「各課の活動の『見える化』」、「覇気について考える会の実施」、「体育祭や一中祭の新企画」などアイデアあふれる公約を掲げて力説しました。

各候補の後援会も応援演説や教室訪問等で選挙ムードを盛り上げてくれました。

立会演説会後の投票では、実際の選挙で使われている投票箱や記入台を借用して設置。将来の有権者としての練習も兼ねて緊張感が漂う中、清き一票を投じました。

選挙には当落があるわけですが、選挙が終わればノーサイド。みんな「一中をよりよくしていきたい」と願う同士です。お互いのがんばりと立候補した勇気をたたえ合い、協力して新学校都市を創り上げていってくださることを期待しています。



立会演説会



投票の様子

自学、どうやってる？

学力向上のためには、授業に加え、家庭学習（自学）も重要ですが、「やり方がよく分からない」という声も聞かれます。そういう市民の声を受け、現市長（山谷優衣さん）が発案し、学年を越えて、自学の仕方を紹介し合う会をもちました。

12月13、14日の放課後、全校生徒を縦割りグループに編成し、自学ノートを見せ合いながら、自分のやり方、工夫している点などについて情報交換。その後、先輩に質問したり、どうすればいいかについて協議したりしました。

自分たちで、自分たちの悩みを解決していくために動く。素晴らしい自治精神です。今後も、よかれと思うことを積極的に企画していってください。そういう意気込みに対しては先生方も全面協力します。

